

絵本でSDGs!

SDGsが目指すゴールにつながる絵本を紹介します。



世界がもし100人の村だったら

池田 香代子/再話
C.ダグラス・ラミス/対訳
マガジンハウス 2001年 [1冊] 20cm
◎7分
今ある幸せに目を向けられる一冊、考えさせられる一冊だと思います。(橋本さん)



きみはたいせつ

◎2分半
クリスチャン・ロビンソン/作 横山 和江/訳
BL出版 2021年 [34p] 29cm
人間は一人ではなくみんなつながっていて、誰かのために生きている大切な存在だということを伝えられる絵本だと思います。(はるかぜさん)



風をつかまえたウィリアム

◎8分
ウィリアム・カムクワンバ、ブライアン・ミーラー/文
エリザベス・ズーノン/絵
さくまゆみこ/訳 さ・え・ら書房
2012年 [32p] 29cm

ノンフィクションで子どもたちにもわかりやすく書かれています。テーマをもたせて紹介することで、子どもたちにいろいろと考えさせることができる絵本です。(まこさん)



世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ

◎11分半
【ムヒカ/述】くさばよしみ/編 中川 学/絵
汐文社 2014年 [32p] 25cm
読み聞かせ時間(15分)内に収まり、小学生にもわかりやすい表現です。かたい話、難しい話という印象を与えません。(ほんださん)



この計画はひみつです

◎7分
ジョナ・ウィンター/文 ジャネット・ウィンター/絵
さくまゆみこ/訳
鈴木出版 2018年 [39p] 29cm
原爆に関する絵本の中で、被害国側の物は多くありますが、加害国側の絵本には初めて出会いました。子どもたちは、起こってしまった事実とどう向き合って生きていけばよいか、自発的に考えていました。(ちーずさん)



絵本選びの参考になる本

- 『かならず成功する読みきかせの本』
赤木 かん子/著 自由国民社 2008年
- 『季節別・年齢別 おはなし会プログラム PART2』
「この本読んで!」編集部/編 NPO読書サポート 2014年
- 『小学校での読み聞かせガイドブック 改訂版 朝の15分のために』
湯沢 朱実 他/編著 プランニング遊 2014年
- 『親地連がすすめるよみきかせ絵本250 高学年向 2004~2014』
親子読書地域文庫全国連絡会/編 絵本塾出版 2015年
- 『子どもに定番絵本の読み聞かせを 選書眼を育てる60冊の絵本リスト』
尾野 三千代/編・著 児童図書館研究会 2021年
- 『絵本で学ぶSDGs』(別冊太陽 日本のこころ301)
絵本でSDGs推進協会/編 平凡社 2022年

愛媛県立図書館のご案内

開館時間

- 子ども読書室 1階
午前9時40分~午後5時
- えひめ資料室 4階
午前9時40分~午後6時
- 一般図書室 3階
火曜~金曜: 午前9時40分~午後7時
土日祝日: 午前9時40分~午後6時

休館日

- 月曜日 (祝日の場合は開館し、直後の平日が休館)
- 館内整理日 (毎月末日・その日が上記休館日または、土・日曜日にあたるときは館長が定める日)
- 年末年始 (12月29日~1月3日)
- 特別整理期間 (毎年3月中、10日以内)



〒790-0007
愛媛県松山市堀之内
TEL 089-941-1441
FAX 089-941-1454
URL <https://lib.ehimetosyokan.jp>
e-mail tosyokan@pref.ehime.lg.jp
kodomo@libnet.ehimetosyokan.jp



掲載については出版社の許諾を得ています。無断での転載はご遠慮ください。

子どもとたのしむ

絵本の時間

小学5・6年生と一緒に
読みたい絵本

子どもと本との豊かな出会いをめざして

高学年の子どもに向けての読み聞かせは、どんな絵本を選べばいいか、だれでも悩んだ経験はあるのではないのでしょうか。自分の身の回りだけでなく、社会の出来事や世界の問題にも関心が向けられる年頃。子どもたちの気持ちに寄り添う絵本を読んであげたいですね。このリーフレットでは、県下の小学校で読み聞かせボランティアをされている方々の経験をもとに、絵本を紹介しています。読み聞かせボランティアを始めた方、読み聞かせボランティアをしているけれど本選びや読み方に悩んでいる方、また、お家で子どもに読んであげたいと思っている方に、このリーフレットが参考になれば幸いです。

読み聞かせは、読み手である大人にも、聞き手である子どもにも、最高に幸せなひとときです。



子どもと一緒に絵本の世界を楽しみませんか?

当館発行リーフレット

- 「子どもとたのしむ絵本の時間 3・4・5歳児と一緒に読みたい絵本」
 - 「子どもとたのしむ絵本の時間 小学1・2年生と一緒に読みたい絵本」
 - 「子どもとたのしむ絵本の時間 小学3・4年生と一緒に読みたい絵本」
- も、あわせてご覧ください。

愛媛県立図書館

素直に、飾り気なく、ゆっくりと。心をこめて読んであげてください。

県内で活動する読み聞かせボランティアに おすすめの絵本を教えてくださいました！

読み聞かせアンケート

- 実施方法** 当館ホームページにある専用フォームから投稿
- 内容** 「読書ボランティアの経験をおもちの方にお聞きします！ 小学校高学年(5・6年生)への読み聞かせで『よかった』と思う絵本を一冊教えてください！」
- 実施期間** 令和6年1月4日(木)～令和6年1月20日(土)
- 投稿数** 84件 73タイトル(同じタイトルはひとつに数えました)
- 寄せられた声を参考に、職員で絵本を読みました。その中からご紹介します！



あなたがおなかのなかにいたとき ⑩10分半
せきや ゆうこ/文 巖 まいこ/絵
アリス館 2022年 [41p] 29cm
自他の命の尊さや、性教育の学活や道徳の授業と関連付けると、さらに児童の心情に深く訴えかけることができると考えます。(ハッシーさん)



いのちのおはなし ⑩11分
日野原 重明/文 村上 康成/絵
講談社 2007年 [47p] 21×22cm
命についてや、子どもたちの可能性は無限大であることなど、伝えたいことがたくさん詰まったお話です。(高橋さん)

大切ないのち



くまとやまねこ ⑩11分
湯本 香樹実/ぶん 酒井 駒子/え
河出書房新社 2008年 [48p] 19×24cm
相手の心に寄り添うことの大切さを伝えられる一冊だと思います。モノクロの絵もとても素敵です。(猫猫さん)

ルピナスさん 小さなおばあさんのお話 ⑩12分
バーバラ・クーニー/さく かけがわ やすこ/やく
ほろぶ出版 1987年 [33p] 21×27cm
主人公のアリスがあちこち旅をして、ようやくおじいさんとの約束を果たすという内容が、新しい世界に羽ばたこうとする6年生にリンクしています。卒業前にエールの気持ちを込めて読んでいます。(めんどりこっこさん)



卒業に寄せて



たくさんのドア ⑩3分半
アリスン・マギー/作 ユ・テウン/絵
ながわ ちひろ/訳
主婦の友社 2010年 [40p] 20×21cm
それぞれにたくさんの選択肢、たくさんの思いがあるけれども、必ず味方がいるということを知ってもらいたいです。(あゆさん)

あなたがおとなになったとき ⑩3分半
湯本 香樹実/文 はた こうしろう/絵
講談社 2019年 [30p] 27cm
卒業する子どもたちにぴったりの絵本です。聞き手に語りかける素敵な文章と優しい絵で、子どもたちの心に響くのではないかと考えています。(花の子文庫さん)



ふくびき ⑩10分半
くすのき しげのり/作 狩野 富貴子/絵
小学館 2010年 [32p] 21×24cm
クリスマスの物語ですが、人権週間や読書週間など、秋に読むのがおすすめです。(図書主任さん)

感動をくれる



おばあさんのしんぶん ⑩5分
松本 春野/文・絵 岩 國 哲人/原作 講談社 2015年 [27p] 27cm
原作者の実体験を絵本にまとめたものです。自分の生き方を考えていくうえで、参考になると思います。知らないところで周りの人に支えられていることにも気付かせてくれます。(yoriさん)

気付きを得る



ことばのかたち ⑩5分半
おーなり 由子/著 講談社 2013年 [48p] 21cm
普段何気なく使っている言葉や、いい言葉について、考えることができます。(もえさん)

いわたくんちのおばあちゃん ⑩13分半
天野 夏美/作 はまの ゆか/絵
主婦の友社 2006年
[64p] 25cm
戦争を語る方が少なくなっている今、静かに語りかけてくれるようなお話です。何回読んで心もがきゅっとなりますが、家族を思う温かい気持ちに包まれます。(みかんのはなさん)



へいわとせんそう ⑩2分半
たにかわ しゅんたろう/ぶん
Noritake/え
ブロンズ新社 2019年
[34p] 20×20cm
ロシアのウクライナ侵攻の時期に重なり、その後の6年生の平和学習にもつながりました。(ボランティアさん)



平和を考える

まっ黒なおべんとう ⑩13分半
児玉 辰春/文 長澤 靖/絵
新日本出版社 1995年
[31p] 31cm
細やかな戦争の情報ではなく、人の体験として戦争を伝えてくれます。(わたなべさん)



かわいそうなぞう ⑩9分半
つちや ゆきお/ぶん
たけもといちろう/え
金の星社 1970年 [32p] 27cm
身近な動物園についての話題から、平和について考えることができる絵本です。(フジタさん)



海をわたった折り鶴 ⑩11分半
石倉 欣二/作 小峰書店 2010年 [31p] 31cm
子どもたちが戦争を考え、思いを寄せるのいい本だと思います。毎年、修学旅行(広島)のブックトークで読み聞かせています。(こあらまさん)



みんな大好きヨシタケシンスケさんの絵本



みえるとかみえないとか ⑩8分半
ヨシタケ シンスケ/さく
伊藤 亜紗/そうだん
アリス館 2018年 [32p] 26cm
かわいい絵と奇想天外なストーリーで「あたりまえ」「ふつう」について考えさせてくれる本です。(ひよさん)



どこいったん ⑩3分半
ジョン・クラッセン/作
長谷川 義史/訳
クレヨンハウス
2011年 [33p] 29cm
5、6年生でもすぐには理解できないお話です。どうなったかを友だち同士で想像していました。(とし子さん)

考えさせられる一冊



二番目の悪者 ⑩15分
林 木林/作 庄野 ナホコ/絵 小さい書房
2014年 [64p] 21cm
情報過多の現代、自分で確かめることなく、うのみにすることの怖さを知ってほしいと読んでいます。(れい子さん)

凡例

- ◆ タイトル、所要時間、著者名、出版社、発行年、ページ数、サイズ、投稿者の紹介文(投稿者のニックネーム)順で表記しています。紹介文は編集の都合上、一部省略している場合があります。
- ◆ ⑩マークは所要時間です。所要時間は、あくまで目安です。
- ◆ 発行年は、初版の発行年です。